

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372202024
事業所名	グループホーム やまと桜館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 国府宮の“はだか祭”に法人から3名の職員が参加した。3名は法人の事業所を回って利用者の健康を祈願し、利用者に見送られて出かけて行った。今年も恒例となった法人の夏祭りが盛大に行われた。地域住民を含め、500名の参加者が祭りを楽しんだ。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 毎奇数月に運営推進会議を開催しており、参加メンバーの都合に配慮し、平日と土曜日を交互に開催日としている。参加メンバーから、口腔内運動や体操による身体機能の維持の提案があったり、若手職員による剣舞・詩吟の披露があったりと、会議を盛り上げるための工夫がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には、基本的には地域包括支援センターの職員が参加している。都合によって欠席の場合には、市の担当課の職員が参加する。市との連絡・調整等の渉外業務は法人本部の役割となっており、本部職員との連携の下で行政との協力体制を構築している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 遠距離(東京)へ引っ越した家族の足が遠のいてしまったが、電話による近況報告や意見の聞き取りを行っており、利用者に対してはこれまで通りの支援を続けている。家族は協力的で、恒例の法人主催の夏祭りや流しそうめん大会、餅つき等には家族の参加がある。家族の協力で、外出・外食支援等も支援の幅が広がっている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎			